

## 農政コラム1 TPPから目を離さずに

TPPに関し、安倍新政権は「聖域なき関税撤廃を前提にする限りTPP交渉参加に反対する」との立場であり、一見反対しているように見えますが、関税撤廃の例外が一つでもとれたらOK、とも受け取れてしまいます。また、自民党上層部から前のめりの発言が聞こえてくるなど、まだまだ油断ができない状況です。現場の皆様による切れ目ない反対運動の継続をお願いいたします。山形県では、すでに様々な職種の団体や個人からなる「TPP参加阻止山形県連絡会議」が結成され、日々的にTPP反対運動を展開していますが、今後さらなる大きな国民運動へと広げていきたいと思っています。



## 農政コラム2 農林水産施策の新たな方向性

農林漁業を守るということは、国民の食卓を守り、地域社会そのものや集落、環境を守ることにつながります。EUもアメリカも、安全保障の根幹として、農林漁業を守るべき重要産業として位置づけ、様々な施策を組み合わせて手厚い保護を行っています。「価格支持から直接支払いへ」という流れの中で、日本でも平成22年度から、生産費と販売価格の差額を補填する戸別所得補償制度が始まりました。「農村で農業を営むことによって、農産物の供給に加えて水源涵養や景観保持などのたくさんの役割(公共財供給)を担っているが、これらの付加的な役割については市場価格には反映されない、だから、その分を直接国が補填をしましょう。」というのが基本的な考え方です。



今、ヨーロッパを中心に、直接支払いの算定にあたり、さらに、環境や他の外部経済効果をより多く反映する方向、つまり、農業・農村の持つ「公共財供給」の側面を重視する方向に修正されつつあります。環境や気候対策に貢献する場合に、支払いを大きく増額する「グリーニング支払い」という仕組みの導入です。

私は、今後日本においても、生産と切り離した形での環境支払い的なものへのシフトが必要になってくると考えています。今世紀の人類が直面する大きな課題は、①食料、②エネルギー、③環境、④水です。私の地元山形県にはこれらが豊富に存在し、その活用が地域活性化の切り札になると確信しています。皆様のアイデアやご意見をぜひお寄せください。

### 【現在の役職】

みどりの風>政調会長

参議院>・農林水産委員会 委員

・決算委員会 委員

・国際・地球環境・食糧問題に関する調査会 委員

その他>・TPPを慎重に考える会 副幹事長

・子ども・被災者支援議員連盟 副会長

### 【略歴】

1966年 5月 埼玉県越谷市生まれ

1985年 3月 埼玉県立浦和第一女子高等学校卒業

1990年 3月 北海道大学農学部農学経済学科卒業

1990年 4月 農林水産省入省 経済局国際部、関東農政局、経済企画庁、近畿農政局等勤務

2000年 3月 農林水産省退職

2000年 4月 結婚、山形県小国町へ

2007年 7月 第21回参議院選挙 初当選

2009年9月~2010年9月 農林水産大臣政務官

2012年 7月 民主党離党、新会派「みどりの風」設立

2012年12月 みどりの風 結党



舟山 康江  
プロフィール

ご寄付のお願い 一円 1,000円 ※何円でも結構です。

舟山やすえの政治活動を支えて頂くためのご寄付を随時受け付けております。いただいたご寄付は、日々の活動費に充てさせていただきます。一人でも多くの皆様にご理解をいただき、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【銀行口座】  
山形銀行 寿町支店 普526967  
みどりの風山形県支部  
支部長 舟山康江

### ボランティアのお願い

何部でも結構です。  
このレポートなどをご近所に配布してくださる方を募集しています。



参議院議員(山形県選挙区)

舟山やすえ 事務所

<http://www.y-funayama.jp/>

### 【山形事務所】

〒990-2413 山形県山形市南原町3-16-1  
TEL 023-627-2780 FAX 023-627-2781

### 【国会事務所】

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館522号室  
TEL 03-6550-0522 FAX 03-6551-0522

参議院議員(山形県選挙区)

# 舟山やすえ レポート

[www.y-funayama.jp](http://www.y-funayama.jp)

FUNAYAMA YASUE REPORT

発行元: みどりの風山形県支部  
〒990-2413 山形県山形市南原町3-16-1  
TEL 023-627-2780  
FAX 023-627-2781

2013  
早春号

Vol.2



### ごあいさつ

早いもので平成19年7月の初当選から数えて6年目に入りました。

年末には「みどりの風」が政党として再出発することとなり、新体制でスタートを切ったところです。

気持ちも新たに、自らの志の原点を忘れず頑張ってまいりますので、今年もよろしくお願ひいたします。

さて、1月28日、通常国会が始まりました。

年末の衆院選により、3年3ヶ月続いた民主党政権が変わり、自公政権下での国会です。安倍総理が強調する経済の再生はもちろん大変重要ですが、自助を基本とする諸政策の中で再び世代間及び地域間格差が拡大しないか、デフレ脱却の名の下に財政規律が緩み、将来世代にそのツケを先送りしていないか、また復興増税、消費増税による予算の収入増部分が本来の目的にかなうよう適切に使われているかなど、しっかりとチェックする必要があります。

6年前の夏、安倍政権下での参議院選挙で議席をあずかり、野党第一党から始まり与党、少数与党、そして、新党立ち上げによる少数野党を経験するなど、この6年弱の間、怒濤の日々を過ごしてきました。そして今夏、再び安倍政権下において参院選が行われることに、なにやら不思議な巡り合わせを感じます。思い起こせば6年前の選挙の争点は年金問題でした。そして去年夏の私自身の離党のきっかけは、税と社会保障の問題です。本物の改革のために果たして力を出し尽くしたのか、国民の皆さんとの約束はどうなったのかという疑問に答えることなく、増税のみが先行されるという決定に納得できず、離党という決断をし、新党「みどりの風」の一員として活動、現在に至っています。

私が6年前、県民の皆さんに約束したこととは則ち、地域社会に住む皆が心豊かに安心して暮らすこと、一生懸命頑張る人が報われる社会、国の大基である農林漁業が継続的に安定して成り立つ社会の実現です。

私は、次の世代のためにより良い日本を残していくことが、全ての政治家に課せられた使命だと思います。誇りある日本を未来に受け継いでいくために、今私がなすべき事は何なのか。考えた末、改めて現目標線の声、生活者の声、競争より共生を重視する政策をしっかりと訴えるべく、この夏、再選を目指し、立候補する決意を固めました。

何卒ご支援を賜りますよう、今後ともよろしくお願ひ申しあげます。

参議院議員 舟山 やすえ

## みどりの風 ~政調会長を拝命~

昨年12月28日、みどりの風は新たに2名の国会議員を迎え、再び国政政党として再スタートを切りました。また、これまで4人の共同代表制で行っていた党的運営体制を一新、新たな人事も決まりました。

私は政調会長を拝命し、早速に各党政調会長会談などにも出席しています。政調会長は、政策立案の中心として参院選に向けての政策集めを進めると同時に、現下の様々な課題に関する勉強会の開催、政策面での他党との連絡調整を担当します。

なお、亀井静香衆議院議員は役職には就かれず、我々一期生の師匠として、大所高所からご指導くださっています。

所属議員

代表 谷岡 郁子  
(参議院議員・愛知県)

政調会長 舟山 康江  
(参議院議員・山形県)

代表代行兼国对委員長 行田 邦子  
(参議院議員・埼玉県)

広報委員長兼国对委員長代理 平山 誠  
(参議院議員・全国比例)

幹事長 亀井亞紀子  
(参議院議員・島根県)

亀井 静香  
(衆議院議員・広島6区)

## 国会活動報告

# 通常国会が開会しました

第183国会が招集されました。会期は1月28日から6月26日までの150日間です。まずは24年度補正予算、そして25年度本予算へと審議が進められています。

25年度予算については、一見、財政規律を守ったかのように見えますが、その分補正予算が大きく膨らんでいて、「当初予算の前倒し付替え」のようにも見えます。今回の補正予算は、緊急経済対策として編成されたものであり、その必要性は理解しています。しかし、それぞれの項目、金額が本当に適切なのか、果たして緊急性を要するものなのか、疑問に感じるものも少なくありません。国民の皆様が納得できるよう、国会において追求していきます。



1月28日 平成25年度予算等について、各省からヒヤリング。

1月24日  
小淵優子財務副大臣へ、  
25年度予算要望



来年度予算案が閣議決定される前に、建設国保の育成、強化を求める要請書などを持て財務省へお願いに行きました。

## 農林水産委員会に戻りました！

農林水産大臣政務官時以来、約3年ぶりに、農林水産委員を務めることになりました。  
自公政権下での農政をしっかりとチェックし、また、政策提言を行っていきたいと思います。

# 復興予算奪還プロジェクト

復興予算奪還プロジェクトとは、真に被災地、被災者に役立つ予算であるか否かを検証し、必要なところに予算をつけるためのプロジェクトです。みどりの風が中心となって呼びかけを行い、党派を超えた多くの衆議院議員と、被災者支援の第一線で活躍中の有識者でチームを構成しています。

本当の被災者のための予算とは何か。25年度の予算編成に向けて、被災された方々を交え、真剣に議論を重ねてきました。

11月6日／埼玉・加須



埼玉県加須市で、福島県双葉町から避難している皆様よりヒヤリング。

11月14日／東京・議員会館

復興予算奪還プロジェクト緊急提言



緊急提言をとりまとめ、官邸及び復興大臣へ提出しました。その後記者会見。

11月10日／山形・米沢



米沢市で、避難者、ボランティア、行政の皆様が一堂に会し意見交換。

## フォト記録

11月15日／東京  
TPP交渉参加表明を阻止するための  
超党派議員集会



みどりの風代表で壇上に立ちました。



11月16日／東京  
官邸申入・TPP反対超党派議員

決議文を官邸へ持参し、厳重な申入れを行いました。



10月2日／山形  
村山農業高校の実験田を視察

向かって右側に持っているのが普通の稻。左側に持っているのが超多収穫米チオネリママです。  
私の身長より高い！



10月31日／山形  
平田牧場視察

飼料用米をいち早く取り入れた養豚で有名ですが、ソーセージなどの加工品においても、徹底的に無添加にこだわった生産を行っています。

ありがとうございました！

10月6日／山形  
舟山やすえと「みどりの風」の仲間たち 報告会

400名の方々が集まってくれました。ありがとうございました！！



12月2日／山形  
認定農業者経営改善研修会



TPP及び最近の農政について講演しました。

2013年1月11日／東京  
JA青年組織リーダー研修会



テーマは「農業政策の国際比較と青年農業者への期待」。

11月21日／東京  
全建総連中央総決起大会



みどりの風代表で挨拶。

2013年1月31日／東京  
どうなる・どうする食品表示



食品表示に関するシンポジウムが議員会館で開催されました。